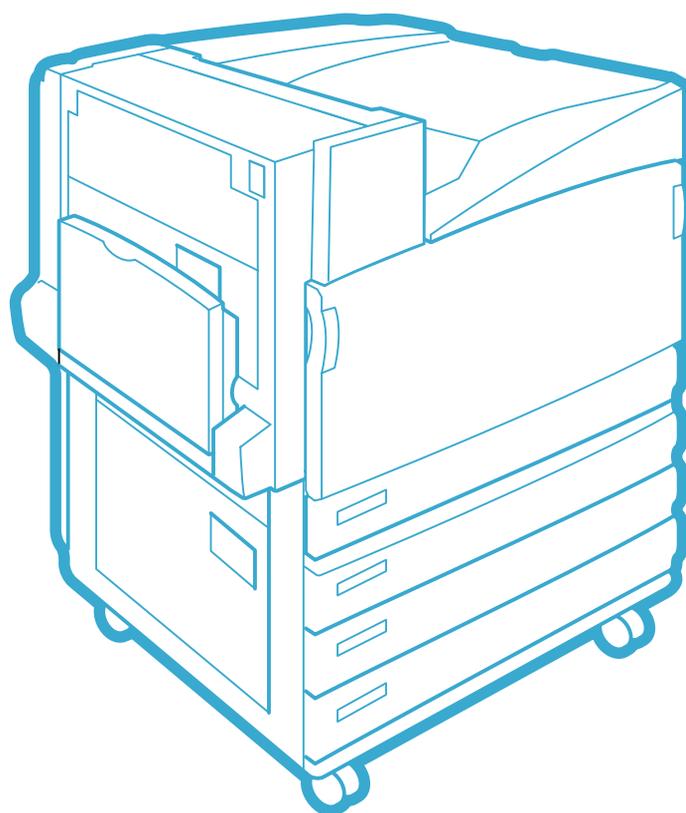


IBM 5591 カラー・レーザー・プリンター

# PostScript®ソフトウェアキット 取扱説明書



**IBM**®

P/N 55P1212

プリンターで紙幣を印刷したり、有価証券などを不正に印刷すると、その印刷物を使用するかどうかにかかわらず、法律に違反し罰せられます。

「XEROX」「The Document Company」「Ethernet(イーサネット)」は、登録商標です。  
「DocuWorks」「CentreWare」は、商標です。  
「Adobe」「Adobeロゴ」「PostScript」「PostScript 3」「PostScriptロゴ」は、  
Adobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の登録商標または商標です。  
「Microsoft」「Windows」「Windows NT」は、米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における  
登録商標です。  
「HP」「HP-GL」「HP-GL/2」「HP-UX」は、日本ヒューレット・パッカートの登録商標です。  
「NetWare」は、Novell, Inc.の登録商標です。  
「Macintosh」「漢字Talk」「MacOS」「AppleTalk」「EtherTalk」「TrueType」は、  
Apple Computer, Inc.の登録商標です。  
「Intel」「Pentium」はIntel Corporationの商標または登録商標です。  
「UNIX」は、X/OPEN Company Ltd.がライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。  
「Solaris」「SunOS」「NIS(Network Information Services)」は、  
米国サンマイクロシステムズの商標または登録商標です。  
「平成明朝体W3」「平成角ゴシック体W5」は、財団法人日本規格協会フォント普及センターの商標です。  
その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。  
画面の使用に際して米国マイクロソフト社の許諾を得ています。

本プリンターのソフトウェアには、the Independent JPEG Groupで作成されたコードの一部を利用しています。

平成明朝体™W3、平成角ゴシック体™W5は、(財)日本規格協会と使用契約を締結し使用しているものです。

#### ご注意

本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。  
本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。  
本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。  
本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。  
万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。  
本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。  
また、安全法規制(電波規制や材料規制など)は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

[ IBM ]は、IBM Corporationの商標です。

# はじめに

このたびはIBM 5591 カラー・レーザー・プリンターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書には、プリンターキットを装着したIBM 5591 カラー・レーザー・プリンターに、PostScript®ソフトウェアキットを装着する方法、PostScript® Driver Libraryのソフトウェアをインストールする方法、および印刷できる環境を整えるまでの設定方法を記載しています。ご使用にあたっては、必ず最初に本書をお読みのうえ、正しくお使いください。なお、本書の内容は、ご使用になる環境（Microsoft® Windows® Operating System、Macintosh®）の基本的な知識や操作方法、ならびにIBM 5591 カラー・レーザー・プリンターの操作方法を習得されていることを前提に説明しています。

製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご使用いただくために、必要に応じてお読みください。

2001年10月

日本アイ・ビー・エム株式会社

# 目次

はじめに	
目次	
マニュアル体系について	
本書の読み方	

## 第1章 PostScript®ソフトウェアキットを設置する

---

1.1 同梱品の確認 .....	2
1.2 取り扱い上の注意 .....	3
1.3 PostScript®ソフトウェアキットの取り付け .....	4

## 第2章 PostScript® Driver Libraryの概要

---

2.1 PostScript® Driver Libraryについて .....	8
2.2.1 Windows® のディレクトリー構成について .....	8
2.2.2 Macintoshのフォルダー構成について .....	9

## 第3章 プリンター側の操作

---

3.1 操作パネルでの設定について .....	12
3.1.1 設定できるメニュー .....	12
3.1.2 設定項目について .....	13

## 第4章 Windows® 95、Windows® 98、Windows® Meでの操作

---

4.1 ソフトウェアについて .....	18
4.1.1 付属のソフトウェア .....	18
4.1.2 必要なハードウェア/ソフトウェア環境 .....	19
4.2 AdobePSドライバーのインストール .....	20
4.2.1 インストール方法 .....	20
4.3 プリンタードライバーのプロパティ .....	26
4.3.1 [カラー設定]タブの設定 .....	26
4.3.2 [初期設定]タブの設定 .....	28
4.3.3 [プリンタ構成]タブの設定 .....	31
4.3.4 [出力設定]タブの設定 .....	32
4.3.5 [CentreWare]タブの設定 .....	35
4.4 オンラインヘルプの使い方 .....	36

## 第5章 Windows NT® 4.0での操作

---

5.1	ソフトウェアについて	38
5.1.1	付属のソフトウェア	38
5.1.2	必要なハードウェア/ソフトウェア環境	39
5.2	AdobePSドライバーのインストール	40
5.2.1	インストール方法	40
5.3	デバイスオプションとドキュメントの既定値について	45
5.3.1	[ デバイスの設定 ]タブの設定	45
5.3.2	[ 初期設定 ]タブの設定	47
5.3.3	[ 詳細 ]タブの設定	48
5.3.4	[ 出力設定 ]タブの設定	51
5.3.5	[ CentreWare ]タブの設定	52
5.3.6	[ バージョン情報 ]タブの設定	53
5.4	オンラインヘルプの使い方	54

## 第6章 Windows® 2000での操作

---

6.1	ソフトウェアについて	56
6.1.1	付属のソフトウェア	56
6.1.2	必要なハードウェア/ソフトウェア環境	57
6.2	プリンタードライバーのインストール	58
6.2.1	インストール方法	58
6.3	デバイスオプションと印刷設定について	64
6.3.1	[ デバイスの設定 ]タブの設定	64
6.3.2	[ 初期設定 ]タブの設定	66
6.3.3	[ 詳細オプション ]ダイアログボックスの設定	67
6.3.4	[ カラー設定 ]タブの設定	69
6.3.5	[ 出力設定 ]タブの設定	71
6.3.6	[ CentreWare ]タブの設定	72
6.3.7	[ バージョン情報 ]タブの設定	73
6.4	オンラインヘルプの使い方	74

## 第7章 Macintoshでの操作

---

7.1	ソフトウェアについて .....	76
7.1.1	付属のソフトウェア .....	76
7.1.2	必要なハードウェア/ソフトウェア環境 .....	77
7.2	Adobe PSドライバーのインストール .....	78
7.2.1	インストール方法 .....	78
7.2.2	プリンタードライバーの設定 .....	80
7.3	オプションについて .....	82
7.3.1	[ オプションの構成 ]の設定 .....	82
7.3.2	[ プリンタ固有の機能 ]の設定 .....	84
7.4	スクリーンフォントのインストール .....	88
7.5	Fuji Xerox PS Utilityについて .....	89
7.5.1	Fuji Xerox PS Utilityのインストール .....	89
7.5.2	Fuji Xerox PS Utilityの削除 .....	89
7.5.3	Fuji Xerox PS Utilityの使い方 .....	90

## 付 録

---

A	最新版ソフトウェアの入手方法 .....	94
B	注意/制限 .....	95
C	PostScriptフォント一覧 .....	96

索 引	.....	99
-----	-------	----

# マニュアル体系について

ここでは、本製品に同梱されているマニュアルの種類と、その概要を説明します。

## マニュアルの種類

この製品に関して、次の種類のマニュアルを用意しています。

### 設置ガイド

プリンター本体の設置、オプション製品の取り付けについて説明しています。プリンターを設置するときにお読みください。

### 取扱説明書

設置時のプリンターの設定やプリンタードライバのインストール、電源の入/切、印刷の中止などの基本的な操作、用紙のセット方法、プリンターの各種設定項目、トラブル時の対応、消耗品の交換など、日常プリンターを利用するときに必要なことについて説明しています。

## オプションマニュアルの種類

オプション製品に関して、次の種類のマニュアルを用意しています。

### PostScript®ソフトウェアキット取扱説明書 <本書>

PostScript®ソフトウェアキットのROMの設置、PostScript® Driver Libraryに入っているソフトウェアの説明やインストール方法、および使用方法を説明しています。

### ART /エミュレーションキット取扱説明書

ART /エミュレーションキットのROMの設置、「ART 」または「ESC/P」「HPGL/2」の各エミュレーションモードの設定方法、使用できるフォントなどについて説明しています。

#### 補足

PostScript®ソフトウェアキットとART /エミュレーションキットは、同時に使用できません。

# 本書の読み方

本書の読み方について説明します。

本書は、プリンターキットを装着した I B M 5 5 9 1 カラー・レーザー・プリンターを PostScript プリンターとして使用するかたが対象です。I B M 5 5 9 1 カラー・レーザー・プリンター本体の基本操作については、本体同梱のマニュアルCDに入っているマニュアルをごらんください。

このプリンター、ドライバーおよびユーティリティーは富士ゼロックス株式会社より提供を受けております。

なお、本文中に記載されています「DocuPrint C2221 (C2220)」は、「I B M 5591 カラー・レーザー・プリンター」と読み替えてください。

また、「CentreWare ドライバー & ネットワークユーティリティーのCD-ROM (CentreWareのCD-ROM)」は、「サポート CD」と読み替えてください。

## 前提知識

本書は、プリンターキットを装着した DocuPrint C2220/2221 を PostScript プリンターとして使用するとき、最初に読んでいただきたいマニュアルです。使用する PC (パーソナルコンピュータ)、ワークステーション、ネットワーク、およびそれらのシステムで作動する OS (オペレーティングシステム)、アプリケーションソフトウェアなどの基本操作についての知識が十分でないと思われる場合は、本書を読む前に、接続対象先について説明している説明書をお読みください。

## 本書の構成

本書は、以下のような構成になっています。

### 第1章 PostScript® ソフトウェアキットを設置する

キットの同梱品の確認、ROM の設置手順等について説明しています。

### 第2章 PostScript® Driver Libraryの概要

PostScript® Driver Library の概要について説明しています。

### 第3章 プリンター側の操作

プリンター用操作パネルで設定する項目と、操作方法について説明しています。

### 第4章 Windows® 95、Windows® 98、Windows® Meでの操作

Windows® 95、Windows® 98 へのプリンタードライバーのインストール方法と、設定が必要な項目、印刷時に指定できる項目について説明しています。

### 第5章 Windows NT® 4.0での操作

Windows NT® 4.0 へのプリンタードライバーのインストール方法と、設定が必要な項目、印刷時に指定できる項目について説明しています。

### 第6章 Windows® 2000での操作

Windows® 2000 へのプリンタードライバーのインストール方法と、設定が必要な項目、印刷時に指定できる項目について説明しています。

## 第7章 Macintoshでの操作

Macintosh へのプリンタードライバーとユーティリティソフトウェアのインストール方法と、設定が必要な項目、印刷時に指定できる項目について説明しています。

## 付録

PostScript® フォント一覧、注意制限事項について説明しています。

## 本書の表記

---

本文中の「クライアント」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。

本文中では、説明する内容によって、次のアイコンを使用しています。

-  注記 注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。
-  補足 補足事項を記述しています。
-  参照 参照先を記述しています。

本文中では、次の記号を使用しています。

-  「 」 : 参照先は、本書内です。
-  『 』 : 参照先は、本書内ではなく、ほかの説明書です。
-  「 」 : フォルダー、ファイル、アプリケーション、CD-ROMなどの名称を表します。
- [ ] : クライアント上のメニュー、コマンド、ウィンドウやダイアログボックスとそれらに表示されるボタンやメニューなどの名称を表します。
- キー : キーボード上のキーを表しています。
- 【 】 : 操作パネルのディスプレイに表示されるメッセージ、メニューの選択肢や設定値を表します。

チェックボックスがチェックされている状態をオン、チェックされていない状態をオフで表します。

ラジオボタンがチェックされている項目が、選択されている項目です。



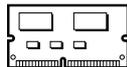
# 1 章

## PostScript®ソフトウェア キットを設置する

1.1	同梱品の確認 .....	2
1.2	取り扱い上の注意 .....	3
1.3	PostScript® ソフトウェアキットの取り付け .....	4

# 1.1 同梱品の確認

本製品に同梱されている機器・部品は以下のとおりです。  
 万一、不足している物がありましたら、お買い求めの販売店、または弊社までご連絡ください。



**PostScript プログラムROM**  
 プリンターをPostScript対応にするROMです。



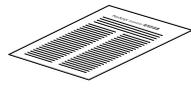
**PostScript Font ROM**  
 PostScript フォント用のROMです。



**PostScript ロゴシール**  
 PostScript 対応プリンターに添付するシールです。



**マニュアル**  
 ・本書  
 ROMの設置手順、PostScript®ソフトウェアキットの同梱品、PostScript Driver Library CD-ROMに含まれるソフトウェアについて説明しています。



**使用許諾書**



**PostScript® Driver Library CD-ROM1枚**  
 プリンターに対応したPostScript®ドライバーや、スクリーンフォントなどが入っています。

# 1.2 取り扱い上の注意

本キットの取扱い時には、以下のことにご注意ください。

## ⚠ 警告

ネジで固定されているパネルやカバーなどは取扱説明書で指示している箇所以外絶対に開けないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の恐れがあります。

## 注記

- 機械を改造したり、部品を変更して使用しないでください。発火や発煙の恐れがあります。
- ROMの端子部分に触らないでください。
- ROMを曲げたり、キズつけないように注意してください。

# 1.3 PostScript® ソフトウェアキットの取り付け

PostScript® ソフトウェアキットの PostScript® プログラム ROM とフォント ROM を、プリンター本体に取り付ける方法を説明します。

PostScript® プログラム ROM とフォント ROM を取り付けると、PostScript® 対応プリンターとして本機を使用できます。

**参照**

使用できるフォントについては、「付録B PostScript® フォント一覧」(P.96)を参照してください。

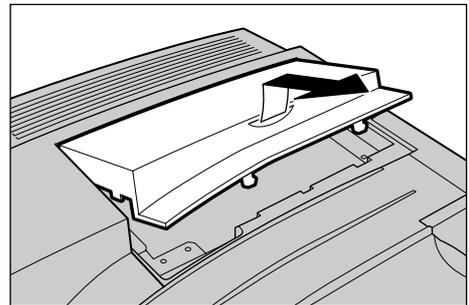
次の手順に従って、PostScript® プログラム ROM とフォント ROM を取り付けます。

**△ 注意**

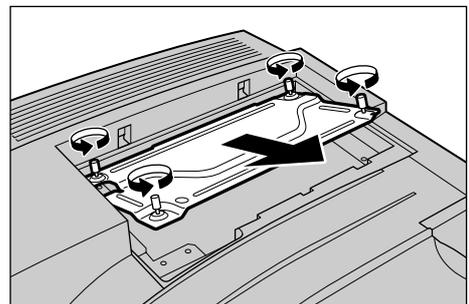
本オプションを装着する際は必ず機器の電源を落して作業を行ってください。電源を入れたまま作業を行うと静電気などによりオプションおよび機器が破損する恐れがあります。

## 操作手順

- ① プリンター上面の右奥にあるカバーの取っ手を、矢印の方向に外します。



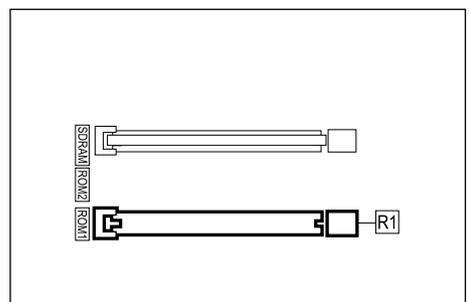
- ② 4か所のねじを空回りするまでゆるめて、金属の板を外します。



**補足**

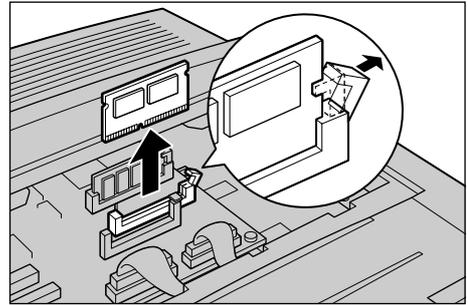
ねじは取り外さないでください。

- ③ スロットR1の右側にあるツメを外側に倒してから、装着されている ROM を取り外します。



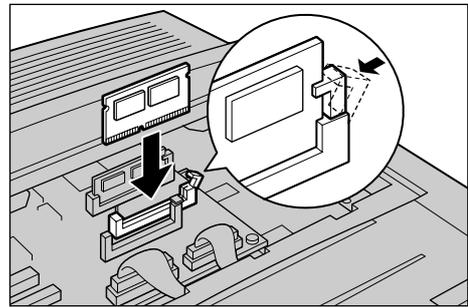
**注記**

必ず、スロットの右側にあるツメを外側に倒してから、ROMを取り外してください。



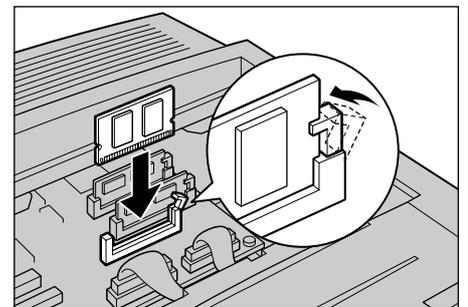
- ④ PostScript® プログラム ROM を切り欠きが左側にくるように、スロットR1にまっすぐに差し込みます。真上から軽く差し込んだ状態で、さらに左、右の順に強く押し込みます。

PostScript® プログラムROMが差し込まれると、右側にあるツメが立ち上がります。

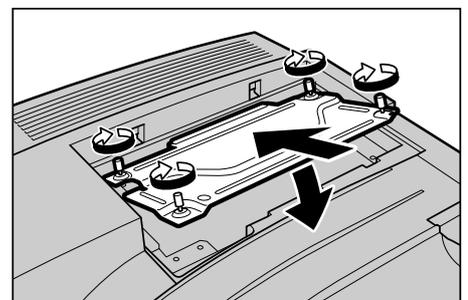
**注記**

確実に押し込まないと、正しく動作しません。その場合は、取り付け直してください。

- ⑤ スロットFにフォントROMを差し込みます。

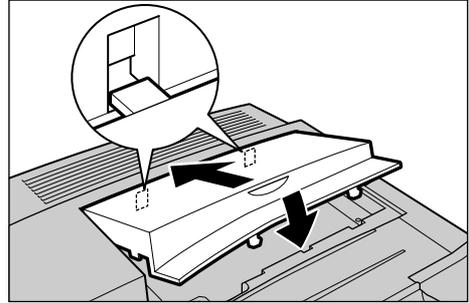


- ⑥ 金属の板を取り付けて、4か所のねじを留めます。



### 1.3 PostScript® ソフトウェアキットの取り付け

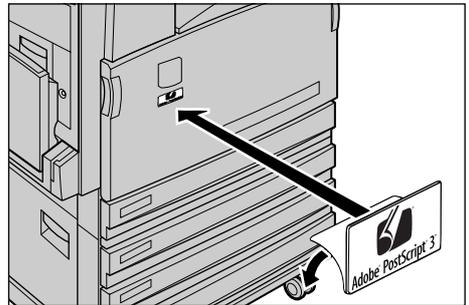
- 7 手順①で外したカバーを、プリンター上面の右奥に取り付けます。



- 8 PostScript3 ロゴシールを図のようにプリンターに貼り付けます。

**参照**

プリンターの電源を入れてから、「機能設定リスト」を印刷すると、ROM が正しく取り付けられたかどうか確認できます。機能設定リストの印刷方法については、『DocuPrint C2220/2221 取扱説明書』の「6.3 レポート / リストを印刷する」を参照してください。



# PostScript® Driver Library の概要

# 2 章

2.1	PostScript® Driver Library について .....	8
2.2.1	Windows® のディレクトリー構成について .....	8
2.2.2	Macintosh のフォルダー構成について .....	9

# 2.1

# PostScript® Driver Library について

PostScript® Driver LibraryのCD-ROMには、以下のソフトウェアが入っています。必要に応じて各ソフトウェアをご利用ください。

## 2.1.1 Windows® のディレクトリー構成について

Windows® 向けソフトウェアのディレクトリーは、以下のような構成になっています。

### 注記

- 「readme.txt」には、注意制限事項が記載されています。必ずお読みください。

### FXOPS-PS

Win9x	(弊社製日本語版Windows® 95、Windows® 98、Windows® Me用AdobePS Plug-inドライバー)
├ readme.wri	
└ Fxreadme.txt	
WinNt40	(弊社製日本語版Windows NT® 4.0用AdobePS Plug-inドライバー)
├ readme.wri	
└ Fxreadme.txt	
Win2000	(弊社製日本語版Windows® 2000用MSPScript Plug-inドライバー)
└ Fxreadme.txt	
English	
└ aps102eng.exe	(英語版Windows® 95、Windows® 98、Windows NT® 4.0、Windows® 2000用AdobePSユニバーサルインストーラー)
ppd	
├ Japanese	(Windows® 日本語版PPDファイル)
├ English	(Windows® 用英語版PPDファイル)
└ 4150PS II	(Windows® 用英語版LaserPress 4150 PS II 用PPDファイル)
FxWin31	(弊社製Windows® 3.1用PostScriptドライバー)
FxNt351	(弊社製Windows NT® 3.51用PostScriptドライバー)
FxNt40	(弊社製Windows NT® 4.0用PostScriptドライバー)
Ps3_fonts	
├ CE Fonts	(Windows® 用欧文Type1スクリーンフォント117書体(CE版))
├ TrueType(CoreOS) fonts	(Windows® 用欧文TrueTypeスクリーンフォント19書体)
└ Type1Fonts	(Windows® 用欧文Type1スクリーンフォント117書体)
ATM	(Windows® 95、Windows® 98、Windows® Me用Adobe Type Manager® 3.2J)
ICM	(Windows® 用ICCプロファイル)
Acrobat Reader	(Windows® 用Adobe® Acrobat® Reader 4.05J)
readme.txt	
manual.exe	(「PostScript® Driver Library (Macintosh®/Windows®) ユーザーズガイド」のDocuWorks自己解凍文書マニュアル)
└ manual.pdf	(「PostScript® Driver Library (Macintosh®/Windows®) ユーザーズガイド」のPDFマニュアル)

### 補足

- 日本語版 Windows® 用 PostScript ドライバーのインストール方法は、ご使用のOSに合わせて、「第4章 Windows® 95、Windows® 98、Windows® Meでの操作」(P.18)、「第5章 Windows NT® 4.0での操作」(P.38)、「第6章 Windows® 2000での操作」(P.56)を参照してください。なお、英語版Windows®用PostScriptドライバーのインストールについては、各ディレクトリー内の「readme.wri」を参照してください。
- 「ppd」には、富士ゼロックス製のプリンター機種情報を追加するためのファイルが入っています。必要に応じて追加してください。

- 「Ps3\_fnts」には、Adobe PostScript 3に対応したスクリーンフォント 136 書体が入っています。TrueType 形式の 19 書体と、Type1 形式の 117 書体です。
- 「atm」には、Windows® 95、Windows® 98用の Adobe Type Manager® (3.2J)が入っています。
- 「FxWin31」「FxNt351」「FxNt40」に入っている弊社製PostScript®ドライバーは、DocuPrint C2220およびDocuPrint C2221では、使用できません。

## 2.1.2 Macintosh のフォルダー構成について

Macintosh向けソフトウェアのフォルダーは、以下のような構成になっています。

### 注記

「お読みください」には、注意制限事項が記載されています。必ずお読みください。

FXOPS-PS	
— お読みください	
— マニュアル	(「PostScript® Driver Library (Macintosh®/Windows®) ユーザーズガイド」のPDFマニュアル)
— AdobePS8.7J	
— 最初にお読みください	
— Fxreadme	
— AdobePS 87J Installer	(MacOS 8.5日本語版以降用PostScriptドライバー)
— AdobePS8.5.2J	
— AdobePSについて	
— Fxreadme	
— AdobePS 852J Installer	(漢字Talk 7.1~MacOS 8.1日本語版用PostScriptドライバー)
— プリンタ記述ファイル	(Macintosh用日本語版PPDファイル)
— Fuji Xerox PS Utility	(Macintosh用弊社製Fuji Xerox PS Utility)
— スクリーンフォント	(Macintosh用スクリーンフォント)
— ATM	
— ATM402	(Macintosh用Adobe Type Manager® 4.0.2)
— ATM452	(MacOS9専用Adobe Type Manager® 4.5.2)
— Acrobat Reader	(Macintosh用Adobe® Acrobat® Reader 4.05J)
— ColorSync特性	(Macintosh用ICCプロファイル)

### 補足

- PostScript ドライバー、スクリーンフォントのインストール方法は、「第7章 Macintoshでの操作」(P.76)を参照してください。
- 「プリンタ記述ファイル」フォルダーには、富士ゼロックス製のプリンター機種情報を追加するためのファイルが入っています。必要に応じて追加してください。
- 「Fuji Xerox PS Utility」フォルダーには、弊社製「Fuji Xerox PS Utility」が入っています。Macintoshからプリンターの設定をする場合に使用します。動作環境は、漢字Talk7.5.1以降です。使用方法については、「7.5 Fuji Xerox PS Utilityについて」(P.89)を参照してください。
- 「スクリーンフォント」フォルダーには、Adobe PostScript 3に対応したスクリーンフォント 136 書体、追加欧文フォント 28 書体、和文平成 2 書体が入っています。
- 「ATM」フォルダーには、Macintosh用の Adobe Type Manager® (4.0.2)と、MacOS 9 専用の Adobe Type Manager® (4.5.2)が入っています。
- 「Acrobat Reader」フォルダーには、Macintosh用の Adobe® Acrobat® Reader (4.05J)が入っています。



# 3章

## プリンター側の操作

3.1	操作パネルでの設定について .....	12
3.1.1	設定できるメニュー .....	12
3.1.2	設定項目について .....	13

# 3.1

## 操作パネルでの設定について

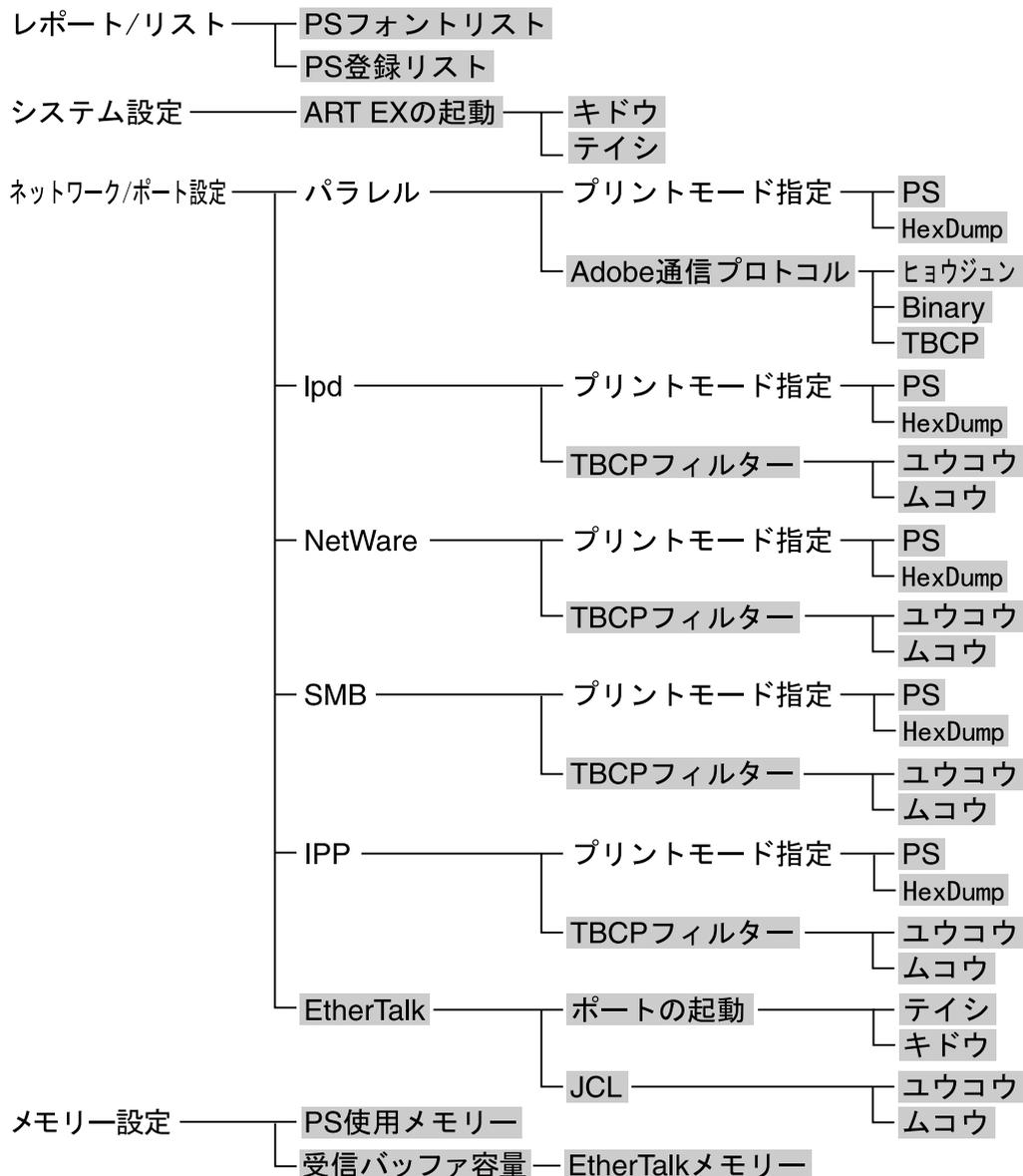
PostScript 言語を使用する場合の設定について説明します。

### 3.1.1 設定できるメニュー

PostScript®ソフトウェアキットを装着すると、プリンター用操作パネルから操作する共通メニューに、以下の網かけの部分の項目と選択肢が追加されます。

#### 参照

- 詳しくは、「3.1.2 設定項目について」(P.13)を参照してください。
- 「CentreWare Internet Services」でも設定できます。詳しくは、『DocuPrint C2220/2221 取扱説明書』の「5.1 クライアントからプリンターを設定する (CentreWare Internet Services)」を参照してください。



## 3.1.2 設定項目について

使用する環境に合わせて、プリンター用操作パネルで、以下の項目を設定します。

- ポートの起動 ..... 使用するポートを起動状態に設定します。
- プリントモード指定 . 本機のポートの設定、およびその通信に必要な条件を設定します。
- メモリー設定 ..... PostScript で使用するメモリー容量を変更します。

各設定項目の設定方法については、『DocuPrint C2220/2221 取扱説明書』の「8.2 共通メニューの設定を変更する」を参照してください。

### 参照

- 「CentreWare Internet Services」でも設定できます。詳しくは、『DocuPrint C2220/2221 取扱説明書』の「5.1 クライアントからプリンターを設定する (CentreWare Internet Services)」を参照してください。
- 「PostScript®フォントリスト」を印刷して、本機で印刷できるPostScriptフォントを確認できます。印刷については、『DocuPrint C2220/2221 取扱説明書』の「6.3 レポート/リストを印刷する」を参照してください。

### ●● ポートの起動

パラレル / lpd/NetWare/SMB/IPP/EtherTalk

PostScript 言語を使用するポートを起動します。

### ●● プリントモード指定

各ポートのプリントモード指定を、PostScript言語が使用できるように設定します。パラレルインターフェイスでは、Adobe 通信プロトコルも設定します。

**パラレル / lpd/NetWare/SMB/IPP のプリントモード指定 (初期値:【ジドウ】)**

プリントモードとして【PS】(PostScript) や、【HexDump】を指定できます。

**パラレルの Adobe 通信プロトコル (初期値:【ヒョウジュン】)**

パラレルインターフェイスの PostScript の通信プロトコルを指定します。

**ヒョウジュン**

通信プロトコルが ASCII 形式のときに使用します。

**バイナリー**

通信プロトコルがバイナリー形式のときに設定します。データによっては、印刷処理が【ヒョウジュン】に比べて速くなることがあります。

TBCP

通信プロトコルに ASCII 形式とバイナリー形式が混在する場合に、それらを特定の制御コードによって切り替えるときに設定します。

### 補足

- Adobe通信プロトコルの設定は、パラレルのプリントモード指定が【PS】の場合にだけ有効です。
- 通常は、初期値の【ヒョウジュン】で使用してください。
- クライアントのプリンタードライバーが出力するデータ形式に合わせて、設定してください。

### lpd/NetWare/SMB/IPP の TBCP フィルター

#### (初期値 :【ムコウ】)

通信プロトコルにASCII形式とバイナリー形式が混在する場合に、【ユウコウ】にすると、それらを特定の制御コードによって切り替えることができます。

## ●●● メモリー設定

### PS 使用メモリー (初期値 :【16.00MB】)

PostScriptで使用するメモリー容量を設定します。PSメモリー容量を増やすことで、印刷処理が早くなったり、メモリー不足によるPostScriptエラーが少なくなったりします。8.0 ~ 32.00MBの範囲で、0.25MB単位に設定します。設定できる最大値は、メモリーの空き容量によって変化します。

### EtherTalkの受信バッファ容量 (初期値 :【256K】)

EtherTalkで使用するメモリー容量を設定します。受信バッファ容量を増やすことで、EtherTalkに対応するクライアントの開放が早くなる場合があります。64 ~ 1024KBの範囲で、32KB単位に設定します。設定できる最大値は、メモリーの空き容量によって変化します。

## ●●● システム設定

### ART EXの起動 (初期値 :【キドウ】)

メモリー不足によってPostScriptで印刷できない場合、ART EXを停止して、PostScriptファイル格納用メモリーを増やすことができます。

## ●●● レポート/リストの印刷

ここでは、DocuPrint C 2221 を例に、レポートやリストの印刷サンプルを紹介しします。

「PostScript® フォントリスト」

本機で印刷できる PostScript フォントを確認できます。

「PostScript® フォントリスト」の印刷結果の例を、以下に示します。

### DocuPrint C2221

#### PostScript® フォントリスト

日時: 2001/06/13 16:32:46  
 ページ: 1

使用できる書体	書体サンプル
和文	ドキュメントの訴求力を高める、美しい書体と色彩
	ドキュメントの訴求力を高める、美しい書体と色彩
欧文	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Albertus®	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Albertus® Italic	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Albertus® Light	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Antique Olive® Roman	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Antique Olive® Italic	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Antique Olive® Bold	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Antique Olive® Compact	<b>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789</b>
Apple® Chancery™	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Arial™	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Arial™ Italic	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Arial™ Bold	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Arial™ Bold Italic	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
ITC Avant Garde Gothic® Book	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
ITC Avant Garde Gothic® Book Oblique	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
ITC Avant Garde Gothic® Demi	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
ITC Avant Garde Gothic® Demi Oblique	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Bodoni Roman	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Bodoni Italic	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Bodoni Bold	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Bodoni Bold Italic	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Bodoni Poster	<b>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&amp;'()*+,-./:;&lt;=&gt;?`~{ }~</b>
Bodoni Poster Compressed	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
ITC Bookman® Light	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
ITC Bookman® Light Italic	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
ITC Bookman® Demi	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
ITC Bookman® Demi Italic	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Carta™	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Chicago™	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Clarendon® Roman	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Clarendon® Bold	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Clarendon® Light	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Cooper Black	<b>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&amp;'()*+,-./:;&lt;=&gt;?`~{ }~</b>
Cooper Black Italic	<b>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&amp;'()*+,-./:;&lt;=&gt;?`~{ }~</b>
Copperplate Gothic 32BC	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Copperplate Gothic 33BC	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Courinet™	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Courier	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~
Courier Oblique	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?`~{ }~

平成明朝体W3および平成角ゴシック体W5は、国府日本規格協会と使用契約を締結しているものです。  
 Adobe、PostScript、CartaおよびTektronixはAdobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。  
 その他の全てのブランド名、製品名およびフォント名はそれらの所有者の登録商標または商標です。

「PostScript® 論理プリンター登録リスト」  
 登録されている PostScript® 論理プリンターを確認できます。  
 「PostScript® 論理プリンター登録リスト」の印刷結果の例を、以下に示します。

DocuPrint C2221 PostScript® 論理プリンター登録リスト					
登録番号	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5
書式設定	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
用紙サイズ	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
用紙トレイ	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
用紙種類	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
カラーモード	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
オプション	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
両面	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
排出先	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
印刷制御	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
オフセット排出	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
トレイ5(厚差し)の給紙遅延待ち	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
ソート(1部ごと)	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
スクリーニングタイプ	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
イメージエンハンス	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
解像度	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
プリント部数の優先指定	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
プリント部数	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし

日時: 2021/06/13 14:00  
 ページ: 1